

教員の
みなさまへ

2026年度 第20回 人生100年時代の社会人基礎力育成グランプリ

普段のゼミ活動で エントリーしてみませんか？

特別な準備は必要ありません！普段のゼミ活動の中でグランプリを受賞している事例（裏面参照）がたくさんあります。

評価基準は成長度
普段のゼミ活動で
エントリー可能

ゼミの魅力の
発信にもなり
記録にも残る

過去事例を参考に
発表準備も
スムーズです

発表を通じた
振り返りが、
学生の成長実感に



過去の事例を参考にできるので、発表準備もスムーズです。

2024年度 大賞受賞



講義で学ぶSDGsが実社会と
結びつかない現実に向き合った取り組み

「学ぶSDGsと取り組むSDGs」
埼玉女子短期大学 国際コミュニケーション学科

2022年度 大賞受賞



中山間地域が抱える課題の解決策を
学生が提案したPBLの取り組み

「地域資源活用ビジネス提案」
福山大学 大学教育センター

Q. 十分な成果につながらなかった
活動でも良いのでしょうか？

A. 学生がどのように社会人基礎力を身につけたかを振り返る活動であれば、取り組みの結果が失敗だったとしても全く問題ありません。

Q. エントリーが大変そうですが、
何かサポートは得られますか？

A. エントリーフォームの記入例や発表スライドの事例など、参加にあたって参考になる様々な資料のダウンロードが可能です。

Q. この大会への参加は、
就職活動に役立ちますか？

A. はい。ゼミ活動を通じた成長を社会人基礎力として言語化することで、自己PRや面接時の話題として役に立ったという声も多数聞いています。

全国決勝には初エントリー校も多数！

「うちのゼミも出られるかも…」と思ったら、
ぜひ公式サイトへ。<https://biz100.org/gp>
社会人基礎力協議会が挑戦を全力サポート！



2023年度 準大賞および協賛企業/団体賞

中小企業の従業員エンゲージメントの向上

パートナー企業では、事業拡大により勤続年数が浅い社員の比率が高まり、社員のエンゲージメントの低下が課題となっていた。学生は、社員に対してアンケート調査やヒアリングを実施、同時に行った街頭アンケート結果と同社社員の結果を比較分析し課題を抽出、企業内での表彰制度やPDCAの仕組みを提案した。



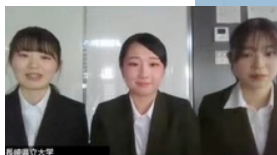
神戸国際大学
経済学部

2023年度 審査員特別賞



波佐見観光と地域の稼ぐ力の研究

長崎県立大学 地域創造学部・地域産業研究室 竹田英司
長崎県立大学 地域創造学部



長崎県立大学
地域創生学部

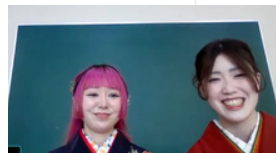
波佐見観光と地域の稼ぐ力の研究

波佐見町へ10回以上足を運び、波佐見町の観光者を対象に、アンケートデータ530件を収集した。また、産業観光の視点から、波佐見町の消費者と生産者両方の目線を知るため、インタビューは3社に実施した。収集したアンケートデータ・インタビューデータと政府刊行の統計データから波佐見町の観光調査報告書を作成した。

2024年度 準大賞

道南地域の企業に対する桧山沖洋上風力発電事業への認知度向上のための提案

洋上風力発電事業への企業の認知度向上にはどうしたらよいかという北海道電力が抱える問題への解決と提案を行う。事業への参入要因を明らかにするため、関係自治体へのインタビュー調査、函館商工会議所と連携し北海道経済連合会主催の企業セミナー（函館・旭川・釧路・札幌）でのWebアンケート調査を実施した。



函館大谷短期大学
ビジネス情報学科

オブザーバー：



経済産業省
Ministry of Economy, Trade and Industry

後援：



日本商工会議所
The Japan Chamber of Commerce and Industry

お問い合わせ

一般社団法人 社会人基礎力協議会 事務局（株式会社Trust Cooperation内）
東京都豊島区東池袋2-62-8 BIGオフィスプラザ池袋11F jimukyoku@biz100.org